

町田市民病院

vol.53
2022年 秋号

クォーターリー



血管撮影装置を
更新しました

トピックス

- 特集
当院のがん治療③「緩和ケア」
- Web市民公開講座を公開しています
- 特集
新しい医療機器「血管撮影装置」
- New Born産後食

<http://machida-city-hospital-tokyo.jp/>

夏号は休刊とさせていただきます

特集 当院のがん治療

>>>03 緩和ケア



副院長兼緩和ケア担当部長（病棟担当） 医師 櫻本 千恵子

～市民病院の緩和ケアは、2022年度から新体制になりました～

2022年4月に緩和ケア病棟、2022年7月に緩和ケアチームの医師がそれぞれ交代し、市民病院の緩和ケアは新たな体制で診療を行っています。

当院のがん治療シリーズの第3弾は、緩和ケアについてご紹介いたします。

■はじめに

緩和ケアと聞くと「がんの終末期に行くところ」や「モルヒネで眠らせるところ」という間違った怖いイメージを持つ方が多いのではないのでしょうか。

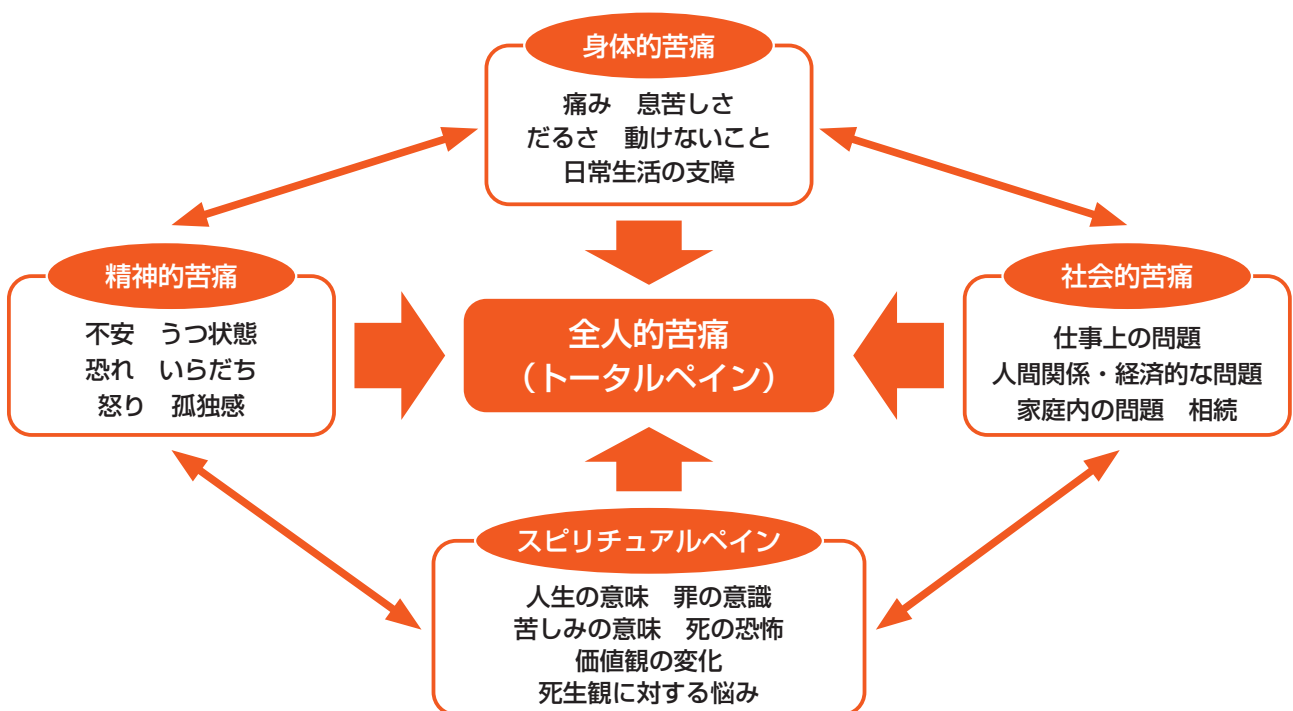
緩和ケアとは、「生命を脅かす疾患による問題に直面している患者とその家族に対して、痛みやその他の身体的問題、心理社会的問題、スピリチュアルな問題を早期に発見し、的確なアセスメントと対処を行うことによって、苦しみを予防し、和らげることで、生活の質（QOL）

を改善するアプローチである」と定義されています。

すなわち、緩和ケアの対象は患者さんだけではなくご家族やご遺族を含み、痛み以外の身体の辛い症状、不安や鬱、仕事や家庭内の問題、生きる意味への問いや死への恐怖なども和らげることを目的としています。（図）

実際に、がんと診断された時から治療と並行して緩和ケアを受けると、QOLが向上し、抑うつが改善され、余命が伸びることがわかっています。

図 全人的苦痛（トータルペイン）のイメージ





病棟スタッフのご紹介

■緩和ケア病棟

緩和ケア病棟は南棟10階にあり、病室は見晴らしの良い個室となっています。病棟での入院生活は、緩和ケア認定看護師2名を含めたベテランの優しいスタッフが支えます。

病棟担当部長は2022年4月から麻酔科部長の櫻本千恵子が担当しています。麻酔科医のため医療用麻薬や鎮静薬を使い慣れており、ペインクリニック外来で難治性疼痛の患者さんと長年向き合ってきた経験を生かして、真心を込めた診療を行っています。

入院いただける方は頭頸部以外のがんの患者さんで、入院を希望される場合は事前に入棟外来を受診していただけます。



コロナ禍で面会制限があることから、ギリギリまでご自宅で頑張られる方が多いのですが、介護する方が疲れ果ててしまうこともあります。入院しても症状が安定すれば、またご自宅に戻ることや施設に移るお手伝いもいたします。

レスパイト入院という短期間のお試し入院もできますので、療養場所の選択肢の一つとして是非ご検討ください。



病室



談話室



庭園

緩和ケア病棟へご入院を希望される方は、まずは主治医の先生にご相談ください。主治医の先生から当院へご連絡いただいた後は、以下のような流れになります。

詳しくは、病院ホームページ内の緩和ケア病棟のページをご覧ください。



http://machida-city-hospital-tokyo.sphn.jp/department/palliative_care/index.html



■緩和ケアチーム

2022年1月から多職種による緩和ケアチームを結成し、緩和ケア病棟以外に入院中のがん患者さんを対象に、痛みを中心とした症状コントロールを行っています。担当部長は外科の篠田知太郎医師で、豊富ながん治療経験を生かしてがん治療医と緩和ケア医との連携を強化する取り組みを行なっています。緩和ケアチームでは、緩和ケア病棟への転棟を希望される患者さんに速やかに緩和ケア病棟に転棟できる仕組みづくりをしています。



多くの患者さんが、できるだけ長く、住み慣れたご自宅で療養することを望んでいらっしゃいます。在宅医の先生方や訪問看護師の皆様のご尽力で、ご自宅でも病院と同等の高度な医療が受けられるようになりました。

当院では、地域の皆様が安心してがん治療と緩和ケアを受けられるように、緊急時の速やかな入院対応を含めて、地域の医療機関と連携を密にとっていきたいと思います。

着任医師紹介

新しく仲間になりました常勤医師をご紹介します。これからどうぞよろしくお願いたします。

- ①出身大学・卒年
- ②趣味
- ③メッセージ



皮膚科
貴志 有紗
(きし ありさ)

- ①聖マリアンナ医科大学 2014年卒
- ②旅行
- ③地域の医療に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いたします。



外科
川谷 慶太
(かわたに けいた)

- ①高知大学 2017年卒
- ②読書
- ③7月より赴任して参りました。よろしくお願いたします。

特集

新しい医療機器

血管撮影装置を更新しました

血管撮影室も
リニューアル
しました！



● 血管撮影室について ●

血管撮影室では循環器内科、脳神経外科、脳神経内科、消化器内科、放射線科により、主に血管内にカテーテルを挿入し血管撮影検査および血管内治療を行っています。

このほど、高画質、高機能、低被ばくで、どの方面からも最も進んだ最先端の装置を導入しました。

● 血管撮影検査、血管内治療とは ●

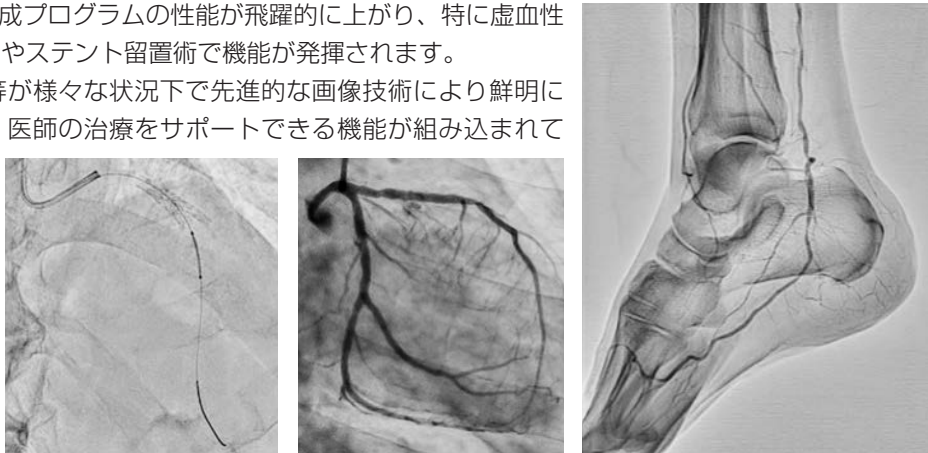
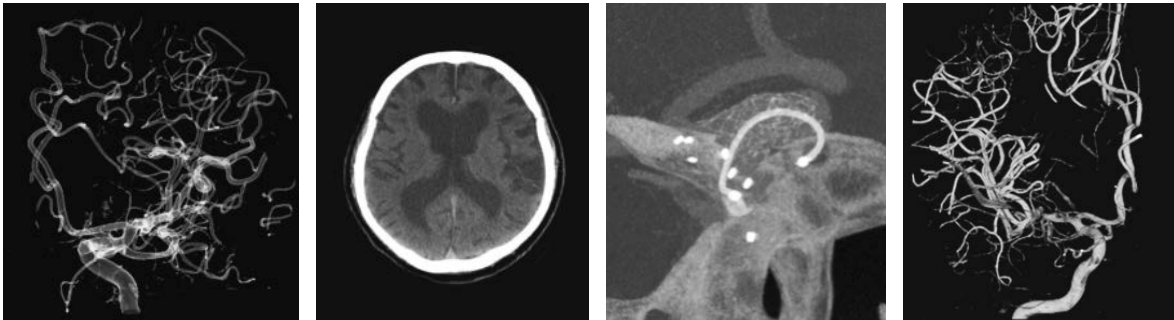
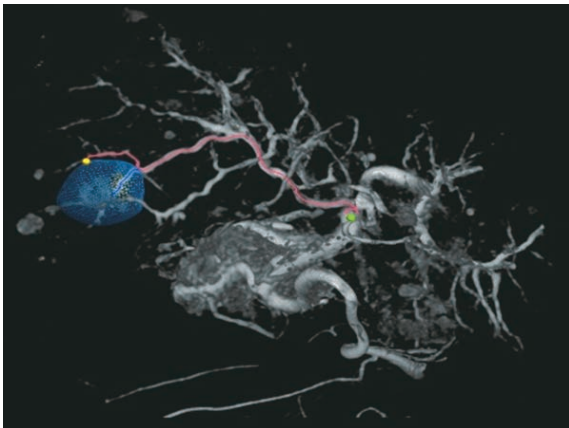
「血管撮影検査」とは、カテーテルと呼ばれる細い管を使用し、「造影剤」というX線写真に写る薬品を血管に注入して、血管の形状や血流の様子などを調べる検査です。カテーテルを太ももの付け根や腕の動脈から挿入し、その先端を検査したい血管（心臓、頭部、腹部など）まで進めていき、検査を行います。

血管撮影検査で発見した病変に対しては、特殊なカテーテルを使用して治療をしたり、カテーテルで薬品や治療器具を直接病変まで運ぶことで治療したりすることもできます。これを「血管内治療」といいます。

● 主な新機能 ●

| | 新機能 | 効果 |
|---|----------------------------|---|
| 1 | バイプレーン (Biplane) | <ul style="list-style-type: none"> ●同時に2方向の撮影、透視画像を見ることができます ●迅速に、より安全な手技が可能です ●被ばく線量と造影剤量を低減することができます |
| 2 | 大画面モニタflex vision (57inch) | <ul style="list-style-type: none"> ●多種機器の画像を1画面内に自由に配置することができ、1画面から多種多様な情報を得ることができます |
| 3 | クラリティアイキュー (ClarityIQ) | <ul style="list-style-type: none"> ●低被ばくにもかかわらず高画質な画像を撮影することができます |

● 領域別の新機能 ●

| 領域 | 新 機 能 | |
|--------------|--|--|
| <p>循環器領域</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● X線出力や、画像構成プログラムの性能が飛躍的に上がり、特に虚血性疾患の冠動脈形成術やステント留置術で機能が発揮されます。 ● 冠動脈、ステント等が様々な状況下で先進的な画像技術により鮮明に見えるようになり、医師の治療をサポートできる機能が組み込まれています。 ● アブレーション治療等のバイプレーン装置が適している検査、治療がより安全にできるようになりました。 <p>検査・治療</p> <p>当院では最も血管撮影室の利用が多い領域で、心筋梗塞・狭心症などの虚血性疾患、不整脈、心不全と様々な疾患の検査、治療が行われています。</p> |  |
| <p>頭部領域</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● 最新3Dツールにより、現在行われている頭頸部系全ての検査、治療に対応することが可能です。 ● 手技中にもCT画像を確認できるようになり、より優れたワークフローを実現しました。 <p>検査・治療</p> <p>頭部血管診断のほか、治療としては、脳梗塞に対する血栓回収術、頸動脈狭窄症に対する頸動脈ステント留置術などを行っており、バイプレーン装置がとても有用になります。</p> |  |
| <p>腹部領域</p> | <ul style="list-style-type: none"> ● これまでとは比にならない高分解能画像を作成することができ、より選択的に治療を行うことができるようになりました。 ● 腫瘍に栄養を与えている血管を描出する機能を有し、医師の治療をサポートできる機能が組み込まれています。 <p>検査・治療</p> <p>肝細胞癌に対する肝動脈化学塞栓療法（TACE）、胃静脈瘤などに対するバルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術（BRTO）、腹部血管塞栓術等の検査、治療でとても有用になります。</p> |  |

● おわりに ●

更新に際して院内の多職種で打合せを重ねたことで、より良い装置を導入することができました。新たな機能でより質の高い検査、治療が可能になりました。今後もより良い検査、治療のために貢献していきたいと思ひます。

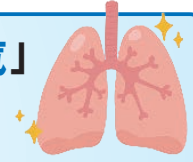
Web市民公開講座のご案内

市民病院では、一般の方々を対象に市民公開講座を公開しています。市民公開講座では、身近な病気などを取り上げ、専門医がわかりやすく説明をしています。2020年度からはWeb開催として公開しています。今回は、2022年度に公開した市民公開講座をご紹介します。

2022年度 第1回市民公開講座「咳（せき）と呼吸器の病気」

講師：呼吸器内科 数寄 泰介

新型コロナウイルス感染症が流行している昨今、軽く咳き込んだだけでも周囲の視線が気になる方も多いことでしょう。そんな「咳（せき）」に焦点を当て、「咳（せき）ってなんだろう？」「咳と病気の関係は？」「気をつけたい咳と一緒に現れる症状」について呼吸器内科医がわかりやすく説明いたします。



2022年度 第2回市民公開講座「核医学検査って何？」

講師：放射線科 成松 英俊

あまり耳にしない「核医学検査」ですが、いったいどのような検査なのでしょう。「核」と聞くと、少し心配される方もいらっしゃるのではないのでしょうか。どんな方法で検査するの？CT検査とは違うの？被ばくの心配は？など、放射線科医がご説明します。



2022年度 第3回市民公開講座「高齢者の骨折」

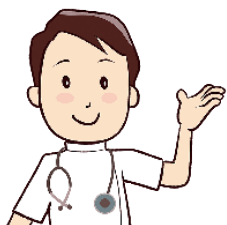
講師：整形外科 江村 星

近年、大勢の高齢者が元気に活躍されているなかで、高齢者の骨折が問題になってきています。高齢者の骨折は若い人の骨折と違うの？どんな状態になる可能性があるの？骨折予防にはどんな運動が効果的？など、整形外科医がご説明します。



<2021年度の市民公開講座>

| 2021年度 | テ | マ | 講 | 師 |
|--------|--|---|-----------|--------|
| 第1回 | どうしよう!? 今度手術するのにコロナに感染しちゃった!! | | 麻酔科 | 近藤 祐介 |
| 第2回 | 熱性けいれんてなあに? | | 小児科 | 樋渡 えりか |
| 第3回 | みんなで知ろう! HPV (ヒトパピローマウイルス) 感染 | | 産婦人科 | 山下 由佳 |
| 第4回 | 骨粗鬆症とロコモティブシンドローム | | 整形外科 | 寺澤 昌一郎 |
| 第5回 | 小児のかぜと麻酔 | | 麻酔科 | 櫻本 千恵子 |
| 第6回 | 糖尿病ひとくち情報第1回「HbA1c (ヘモグロビンエーワンシー) の秘密 新型コロナウイルス肺炎との関係とは」 | | 糖尿病・内分泌内科 | 伊藤 聡 |



市民公開講座は、市民病院のホームページで公開しています!!

ぜひ、こちらからご覧ください!



http://machida-city-hospital-tokyo.sphn.jp/patients/public_Lecture/index.html

アイワ広告株式会社に感謝状をお送りしました

2022年7月22日(金)に、長年にわたり地域の美化・清掃活動にご尽力いただいております、アイワ広告株式会社本社を訪問し、感謝状をお送りしました。

アイワ広告(株)は、社員の仕事へのモチベーション調査(約4000社対象)にて、最高得点を記録し「日本一モチベーションの高い会社」として知られています。2011年5月より「ゴミゼロ活動」と称し、町田市民病院の沿道を含む、地域の清掃活動を続けられてきました。

これまでの活動に心からの敬意と感謝の意を表すとともに、町田市民病院としても引き続き清掃活動への賛同・参加をしていくことをお伝えいたしました。



アイワ広告株式会社本社にて小山社長(左)に感謝状をお送りする服部事務部長(右)

Newborn 産後食



リニューアルした産後食は1年半を經過し評判も上々です。「以前出産した時より産後食が美味しくなっていて嬉しいです。ご飯の時間が楽しみです」といった励ましに支えられながらメニューの改善に努めています。

4月からは「町田市名産品」のスイーツをメニューに取り入れました。



♥町田市民病院では、妊娠から出産後の育児まで、お母さんと赤ちゃんのサポートを行っています。

詳しくは、町田市民病院産科ホームページをご覧ください。



町田市民病院産科ホームページ
<https://machida-city-hospital-birth.jp>

